



S. NOMURA 2001

- 木枯らし -

冷たい北風が吹き、本格的な冬がやって来る
あちこちで冬支度をする姿が見られる

SHOGAWA PUBLIC RELATIONS



広報
しょうがわ

2001

12

No.572

ホームページアドレス <http://www1.tst.ne.jp/shogawa/>
Eメール shogawa@p1.tst.ne.jp

「生きる力を養う」それは挑戦していくこと

社会に学ぶ中学生の職場体験

「おはようございます。一生懸命頑張りますのでお願いします。」と、元気な挨拶とともに、中学2年生72名の社会に学ぶ「14歳の挑戦」が行われました。

11月5日(月)から9日(金)までの5日間、学校を離れ町内の30事業所でそれぞれ勤労生産、職場体験、福祉体験活動に挑戦しました。

「14歳の挑戦」のねらいは、
困難なことに直面しても、夢や希望を持って積極的に立ち向かっていく心と態度を身につける。

自ら進んで課題を見つけ、自分で考え、主体的に判断し、問題をよりよく解決する力を身につける。

自らを律しつつ、周りの人と協調し、相手を思いやる心や感謝する心を育てる。

社会生活を営む上での、規範意識を高める。
の4つでした。

町の広報マンとして活躍した西野君と渡辺さん

役場では西野正規君、渡辺容子さんの2名が、職場体験を行いました。3日目、渡辺さんには、企画調整課で12月号広報の原稿づくりと防災行

政無線の放送(14歳の挑戦)。

西野君には「14歳の挑戦」町ホームページの作成(現在掲載中)という仕事を通して、町の広報マンとして活躍してくださいました。

容子ちゃんが足で稼ぎ中学生の目で見た「14歳の挑戦」

役場での仕事のひとつに、広報12月号の特集取材(14歳の挑戦)という仕事があり、ヘアステージ「加粧」と太田配管(株)へ取材に行きました。加粧さんでは、斉藤静香さ



加粧さんにインタビューする渡辺さん



太田さんにインタビューする西野君

んと菊池優理さんがワインディング（ロット巻き）をしていました。美容師なら約20分で終わる作業が、中学生2人で1時間以上もかかり、悪戦苦闘の様子が伺えました。2人はずっと立ち仕事なので、足が痛くなるのが一番辛いらしく、「将来のことはもう少しいろんな体験をして決めたい」と話してくれました。

次の取材先、太田配管株式会社、斉藤孝紀君、山田 諒君



西野君が作った町ホームページ

の2人が小学校の相撲場近くで、ワイヤーにぶら下がった重い袋を巻き上げる時の手伝いや、荷物運びをしていました。仕事は少し慣れたようで、「将来はこんな仕事をやってみたい」という中学生の言葉に、「大丈夫、やる気次第。中学生の皆はあいさつもしっかりしていて気持ちいいです。」と太田さんから心強い言葉が返ってきました。

2つの事業所の取材を通じて、3日ぶりに友達と会うことができ、とても嬉しかったです。頑張っている友達を見て、「自分も頑張ろう」と思っています。役場での5日間は、何もかもが初めてでわからない

い事ばかりだったけど、皆さんに教えられて少し詳しくなりました。学んだこともたくさんあり、これからの学習に役立てたいと思いました。お世話になった皆さん、5日間ありがとうございました。

西野君が作った町ホームページ「14歳の挑戦」

僕は役場で14歳の挑戦のホームページを作りました。ホームページを作るのは初めてだったので心配でしたが、職員の方が教えてくださったおかげで、なんとか完成することができました。このホームページをたくさんの人に見てもらいたいです。



生徒一人ひとりが頑張った「14歳の挑戦」

責任重大な作業を体験して
14歳の挑戦での5日間は、

学校ではできない体験をして
きました。一番辛かったこと
は立ちっぱなしで作業するこ
とでした。セندان電子での

作業では、責任重大な作業が
多かったです。部品を数どお
りに合わせることに。私のこ
ろで間違えると次に進めなく
なりいろいろな方々に迷惑を
掛けるからです。最後の日は、
さすがに作業には慣れてしま
いましたが、箱詰や荷物運びなど
動いてばかりの仕事でした。

汗だくになりながらの作業だ
ったけど、この5日間とても
楽しかったです。この体験を
通じて会社で働くことの大変
さ、苦労、楽しさを肌で実感
することができました。
事業所の方にもたくさん
のことを学びました。教えてい
ただいたことを今後何かの



責任重大!部品組立はでいいに

たちで生かしていきたくと思
います。(田中 麻也)

お客さんに声を掛けてもらい
ヤル気ができました



力加減が難しかった窓拭き

以前から車に興味があった
ので車を扱う職場で働いてみ
たいと思い、「アユーズ庄川
燃料センター」でお世話にな
りました。

最初の日の朝、作業服を貸
していただき、危険物の説明
や用具の使い方を詳しく教え
ていただきました。最初の仕
事はいろいろな作業現場にオ
イルを配達する仕事なので
が、伝票を渡すこと以外でき
なかつたけど、とても勉強に
なりました。

14歳の挑戦期間中一番辛か
ったのは車の窓拭きです。コ
ツがあつて力加減が難しかつ
たです。窓拭きが終わると給

油に時間がかかる時は接客を
しました。ゴミや吸い殻がな
いかお客さんに聞いたり、話
し掛けたり。「サービス業な
ので話も大事」と店員さんに
教えていただき、なるべく話
し掛けるよう心掛けました。

この5日間はお客さんに声を
たくさん掛けていただき、と
てもやる気が出たし、楽しく
頑張ろう、という気持ちにも
なりました。所長さんには仕
事のこと以外にも勉強や生活
の仕方なども教えていただき
ありがとうございました。

14歳の挑戦で学んだ貴重な
体験をこれからの生活に生か
していきたいと思えます。お
世話になった皆さんありがと
うございました。

(石森 佑輝)

保育士の仕事の大変さを学ぶ
ことができました

私が青島保育所を選んだ理
由は子どもが好きだからです。
好きだからというだけで仕事
を続けるのは難しいというこ
とをこの体験で実感しました。
はじめは思った通り子どもと
遊べなかつたけど、自分から
話しかけると子どもも笑顔で
話しかけてくれるようになりました。子ども一人ひとりの

特徴を知り、子どものことを
大切に考えている先生に少し
でも近付けるよう頑張りたい
です。仕事の大変さがわかり、
大人の方たちは毎日このよう
な仕事をこなしすごいなと思
いました。3日目、おむつ

かえや食事の準備などだんだ
ん慣れてきて子どもの特徴も
わかりかけて、どうすれば子
どもが喜ぶのかわかるようにな
ってきました。あんなに仲
良かつた子どもたちとお別れ
の最後の日、とても悲しかつ
たけどしっかり仕事をするこ
とができ、何よりも笑顔で
「さようなら」できたことが
良かつたと思います。

この「14歳の挑戦」で日常
生活でのあいさつの仕方、保
育士の仕事の意味、大変さを
学ぶことができました。でも
一番良かつたのは「子どもた
ちの笑顔」でした。学んでき
たことをこれから生かせるか



給食の準備も少し慣れてきた
ようで...

どうかは、自分次第だと思
います。そして、お世話になっ
た人々への感謝の気持ちを忘
れずにいたいと思います。

(石黒 絵里)



保護者が感じた「14歳の挑戦」

庄川町をもっと好きになっ
てくれたら

14歳の挑戦では、指導者の
方を通じて庄川のすばらしさ
や伝統工芸などいろいろなか
とを教えていただき、毎日

「楽しかった」と学んだこと
を話してくれました。活動中
は「商品をお客さんに渡す時
の向きは、どちらが前なんだ
ろっ」「公共施設のトイレを掃
除して「どうしてあんなに汚
して平気なんだろっ」と、今
までお客さんという立場から
サービスをする立場になり、
考え方が変わってきているの
を感じました。

この5日間は自分の住んで



ちょっと緊張した初めてのサービス業

いる庄川町の地域の方々のお
かけで、多くの経験ができた
ことに感謝していると思うし
庄川町をもっと好きになっ
てくれたらと思います。

(お父さんから)



雨でも頑張った郵便配達

息子の強い言葉に感動

以前から楽しみにしていた
郵便配達をする日の朝は、あ
いにくの雨でした。「こんな
雨の日は配達じゃなくて違う
仕事になるんじゃないの？」
という私の言葉に、「雨の日
でも配達せんなんから僕たち
もあるちゃよ」という息子の
言葉に力強さを感じました。

帰って来てから大変だったけ
れどやり終えた時は充実した
気分になったことなどを得意
気に話してくれました。家や
学校とは違う「生きていく

学校が感じた「14歳の挑戦」

気温の低い朝から始まった
「14歳の挑戦」。まず願った
ことは生徒全員が無事5日間
を過ごせることでした。

4月から準備を進めてきま
したが初めての実施でもあり
いざ進めていくとあちらこち
らで壁にぶち当たりました。
推進委員会やPTAのご協力を
得て、何とか無事終えるこ
とができました。

この事業を通して思うこと
は、「人と人とのつながり」

この5日間は、暖かく天気
の良い日ばかりではありませ
んでした。雨の降る寒い中で
の外仕事もありました。事業
所で困っていたとき優しく声
をかけてもらったり、今まで
経験することのなかった辛い
出来事もあったと思います。
このような経験を通じて、仕
事をするこの厳しさや、親
に對する感謝の気持ち、支え
てくださった回りの皆さんへ
の感謝の気持ちを体験するこ

力を感じとってきたように
思います。お世話いただいた
方々へ、ありがとうございます
した。
(お母さんから)

です。家庭や学校以外で出会
った人々と接する中で、いろ
いろな人との関わりが社会を
動かしていることに気づいた
生徒がたくさんいました。

お世話になりました30の事
業所の方々ははじめ、生徒に
声をかけてくださった地域の
方々、見守ってくださいった保
護者、関係各位に心からお礼
申し上げます。ありがとうございます
ございました。

(2学年主任 大西良美)

とで、ひとまわりも、ふたま
わりも成長できたと思います。
21世紀を担う子どもたちを、
地域、家庭、学校が一体とな
り「地域の子どもは地域で育
てる」という意識を高め、元
気で素直な「庄川っ子」を育
てていきたいと思えます。
受け入れ下さった事業所の
皆さん、また、応援くださっ
た町民の皆さん、ありがとうございます
ございました。



永年の功績に感謝して町功労表彰

個人の部

厚生部門

杉森 清三（青島）
永年にわたり民生児童委員として児童の健全育成と地域福祉の向上に尽力され、地域で支え合う明るい社会づくりに大きく貢献されました。

藤永重太郎（示野）
永年にわたり高砂会館木工部リーダーとして部活動を盛り立てられ、高齢者の生きがいの創造に大きく貢献されました。

坂井 勇雄（三谷）
平成11年から3年連続で保健推進事業資金として多額の金員を寄附され、生活習慣病などの疾病予防の推進に大きく貢献されました。

産業経済部門

伏木 昭夫（青島）
永年にわたり富山県建具協同組合役員として業界の近代化と合理化に尽力されるとともに、独居老人宅の建具補修などの企業ボランティア活動にも取組まれ、地域と産業の共生に大きく貢献されました。

芸術文化部門

藤森 兼明（名古屋市）
郷土出身の日展作家。現日展審査員。庄川町立美術館開館以来企画事業の運営に尽力され、また自作絵画34点を寄附されて、町の芸術文化の振興に大きく貢献されました。

松村 淳（東京都）
庄川町立美術館に彫刻家故松村外次郎氏の遺作石彫「天の川」外7点を寄附されて、松村外次郎作品の収蔵の充実に寄与され、町の芸術文化の振興に大きく貢献されました。

消防防災部門

高田 茂（金屋）
田中 国雄（古上野）
田中 延佳（古上野）
昭和56年消防団員を拝命されて以来20年にわたり防火防災に尽力され、民生安定に大きく貢献されました。

団体の部

厚生部門

庄川町母子保健推進員連絡協議会
会長 中嶋満里子

善行表彰

昭和51年発足 会員数13名。乳幼児の健診介助や育児相談に取り組み、母子保健の向上に尽力され、健康で明るいまちづくりに大きく貢献されました。

石森 幸一（金屋）
2000年とやま国体剣道競技会の開催を記念し「剣士の石像」を寄附され、剣道競技開催地のイメージアップに寄与されました。

辻 昭男（砺波市）
昭和57年庄川郵便局に着任。以来外務業務に精励される傍ら、町との協定による一人暮らし高齢者の安否確認や道路状況の通報などにも積極的に取組まれ、町民の安全と安心の確保に寄与されました。

宮窪 伊作（金屋）
庄川町立美術館に彫刻家故松村外次郎氏の貴重な木彫刻2点を寄附されました。

十二町 田鶴子（高岡市）
庄川町立美術館に日本画家故十二町仁三氏の絵画1点を寄附されました。



- 3列目左から
田中国さん、高田さん、
田中延さん、石森さん(代理)
- 2列目左から
宮窪さん(代理)、坂井さん、
片山さん(代理)、辻さん、十二町さん(代理)、
中嶋さん
- 1列目左から
藤森さん(代理)、藤永さん、
商工会長、町長、議長、
杉森さん、伏木さん

有限会社岩黒開発

代表 片山喜博

国内外の貴重な民芸品を収蔵した庄川民芸館を寄附されました。

石黒 和夫氏(青島) 勲五等双光旭日章受章

石黒さんは、昭和26年5月に青島村消防団員を拝命されてから、平成10年3月に消防団を退団されるまでの永きにわたり、真の消防人として消防防災一筋に精励されるとともに、町消防団長の要職も勤められるなど、地域の防災と民生の安定に寄与されました。

この度秋の叙勲において、防火防災に尽力された功績が大きく評価され、勲五等双光旭日章受章の荣誉に輝かれました。

今後とも、健康に留意され、地域社会の発展と民生の安定に未永くご指導くださいますようお願い申し上げます。



種子消毒施設が完成しました

J Aとなみ野種子消毒施設が完成し10月31日(水)竣工式が行われました。

庄川の種物は全国の流通量の約5割を占め全国一の質と量を誇っています。

これまでの消毒施設は、年間400トンの処理能力がありましたが、生産コストを抑えるため、また消毒済み種もみの需要が年々増えてきたことから今回の建設となりました。

今回建設された施設は、鉄骨2階建、1,165㎡で年間1,100トンの処理能力があり、さらに最大960トンの種もみを蓄えることができます。今後ますます種もみの産地として県内外に需要拡大が期待されます。

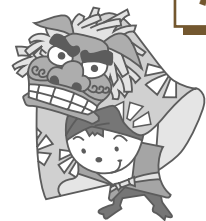


雄神体育館が完成しました

雄神地区の交流の場となる雄神体育館が完成し、11月4日(日)竣工式が行われました。竣工式にはテープカットにあわせて、

雄神地区の保育園児の皆さんが青空に風船を飛ばし、また、金剛寺獅子方若連中の獅子舞が競演されるなど皆さんで完成を祝いました。

体育館はバレーボールコート1面がとれる大きさで、児童室や研修室も備えられており児童館やデイホームとしても活用されます。今後地区の皆さんをはじめ町民の方々の利用が期待されます。



合併する際、どんな法律があるの？

市町村の合併は、地方自治法で定められています。

近年、国民の代表の方々に組織された地方分権推進委員会で市町村合併も必要であるという考えが示され、円滑に合併が推進できるよう「市町村の合併の特例に関する法律」(略して合併特例法)が改正されました。

この法律では、合併する市町村に対して国や県は出来る限りの財政支援をすることを決めました。

しかし、この法律の大きな問題は、期限があることです。つまり国も日本の立て直しを図ろうとしているので、いつまでも市町村の面倒を見るだけの余裕がないのです。だから期限を定めて地方の自主的なまちづくりは平成17年3月末までと決めたのです。

なぜ合併することに期限があるの？

市町村が合併することに期限はありません。

しかし、国は市町村が合併の道を選択し、自立に向けて自主的なまちづくりや財政基盤を整えるため、他に先駆けて抜本的な行政改革に取り組もうとする市町村に、地方交付税や地方債を活用していろいろと優遇し、また各省庁の事業についても優先して推進しようと考えています。

なぜ平成17年3月なの？

合併特例法という法律は平成7年に改正され、その後10年間(平成17年3月末)までと決められたのです。このように期限を設けている法律を「時限立法」といいます。

この法律は平成11年7月に大改正され、市町村が合併する上でできるだけ円滑に物事が進むような内容が盛り込まれました。

市町村が自主的に合併するといっても町と町が一つになるには住民ニーズに対応するため、さまざまな制度が高度で複雑になっている時代です。これらを短期間に調整できるよう、国や県が助言あるいは支援することも法律で定め、関係する市町村が安心して合併事務が出来るような協力体制も配慮されています。



市町村合併について考えましょう 7



愛称「ガッペくん」

「砺波地域合併研究会」の中間報告の概要を付録につけました。詳しいことは、企画調整課までお問い合わせください。

合併特例法の特例とはどんな内容なのかな？

この法律が定めている特例というのは、住民に福祉や行政サービス面で直接何かがもらえるということではありません。

この特例は、合併するそれぞれの市町村がそこに住む住民のために一段とグレードの高い新たなまちづくり計画が実行できるよう、これまで交付されていた地方交付税の交付額が確保されることやまちづくりに必要な合併特例債(地方債)を有利に活用できるよう財政支援をするものです。

この特例に、特別な制約があるのかな？

特例が受けられる期間は、合併から10年間のみです。また、特例を活用できるのは合併することで生じる地域住民の格差是正や一つの町となることに支障となる都市基盤の再整備、さらにより住みやすい環境作りに必要なハードやソフト事業に対して財政支援を認めているのです。

10年後に、特例の期限がきたらどうなるの？

合併した新たな町は、いずれ自分の町の人口や税収、財政力に応じた行政運営をしなければなりません。その基盤作りは特例措置がある合併後10年間の内に整える必要があります。そのためには、合併の調印をするまでにしっかりと新しいまちの建設計画を作り、合併後に年次計画に沿った地域ごとの事業がうまく進んでいるか、地域審議会を作り、議会とは別の角度から検証することが大切なことです。



この他、法律は何を定めているのかな？

市になる人口要件の緩和、議会議員の定数や在任特例、農業委員の任期に関する特例、市町村職員の身分の取り扱い、県議会議員の選挙区などについて定めています。

1月号では特例(地方交付税と合併特例債)を具体的に

行政がもつ悩み

高齢者福祉について考えてみました

生きがいのもてる
福祉のまちづくり

少子高齢化や介護保険、バリアフリー法制定など福祉に関する大きな記事となって新聞紙上を賑わせるようになってきました。

昨年の介護保険制度の導入や、医療費の増加に伴う医療費制度の見直しなど、国民の福祉に関する意識が高まってきています。町においても赤ちゃんから高齢者までを支援することを目的に使われる福祉関係の民生費に係る当初予算は約6億7,000万円と町全体予算の約17%を占めています。今後ますます少子高齢化が進み、今までのサービスを低下させず維持していくためには、福祉予算の増大は



目に見えて明らかなことであり、サービス利用に対する一部負担金では追いつかず、福祉高負担の時代を迎えることは、たいへん頭を悩ますところなのです。

「福祉」とは生活に困っている人や、介護が必要な方だけを対象に行われている施策と思われがちですが、そうではありません。生き生きと自分らしく暮らせる高齢者が増えるように、また健やかな子どもが育つような福祉施策がより重要だと考えています。

知恵や汗を出しながら

「生き生きと自分らしく暮らせる高齢者が増えるように」と願う施策のひとつに、例えば、高齢者生きがいセン

ター「高砂会館」があります。ここでは長年の経験と教養を生かし、皆さんが生き生きと活動しておられます。また、シルバー人材センターのように趣味と実益を兼ねて、地域活動に取り組むこともたいへん良いことと考えています。しかし、これらの活動施設を町民のみなさんにお知らせする機会が少なく、なかなか利用者が増えないことが悩みです。趣味を持ち生きがいを感じられるような、生活が送られるようたくさんの高齢者のみなさんに利用をいただきたいと考えています。



誰でも幸せを
感じられるように

幸せを感じる地域づくりに、人と人とのふれあいがたいへん重要になってきます。雄神地区にもデイホーム「おがみの郷」がオープンし各地区に介護予防拠点施設ができました。地域のボランティアの皆さんに支援していただき高齢者の交流の場となるように開放しています。しかし、どの地区でも一部の限られた方しか利用されていないのが現状です。家に閉じこもり気味の高齢者が一人でも足を向けてもらえるような魅力あるデイホームづくりに努めたいと考えています。

自立支援の バリアフリー

行政が措置をするという時代は終わりました。これから自分がサービスを選択し、契約し自分で決める時代です。その人が自分らしい人生に幸せを感じることができればと考えています。

心と情報に
バリアフリーを

これからの福祉のまちづくりは、「バリアフリー」がなくては語ることが出来ないと考えています。誰もが気軽にショッピングしたり、美術館に行ったりできるような障壁のないまちへ、どのような障害があっても情報が得られるような「バリアフリー」であるためにも、皆さんと一緒に「みらいの庄川・福祉プラン」について話し合うことが大切です。

特に高齢者の自立支援を目指して、福祉施策が転ばぬ先の杖でありたいという思いがあります。元気な高齢者がますます増えるように、今以上に生きがいのあるまちづくりを築いていきたいと考えています。



国際

消防友好訪中団

No.82

(ハルビン・北京・大連)に参加して

町消防団長 飯田良栄



ハルビン市消防支隊での検閲の様子

南砺管内7町村の消防団幹部と3消防署長、あわせて12名がハルビン市、北京市の公安消防隊、中国消防協会の皆さんと交流を行ってきました。特にハルビン市消防隊は1990年に町消防団員を中心に町日中友好協会第6次友好訪中団で交流を行っており、私も11年ぶりに古き友人に逢えることを楽しみに参加しました。消防組織や日常活動、火災件数、救急、自然大災害など具体的な交流を行うことができました。

消防の目的は「国民の生命、身体、財産を守ること」であり国境はありません。

グローバル社会の中で、私たち消防関係者も国際的な知識と感覚を身に付け、時の流れに柔軟に対応でき得る消防組織作りを進めなくてはなりません。その上でたいへん意義のある6日間でした。

交流日記

むかわ

スピードスケートに チャレンジしています

No.67



「庄川町では体験できない事にチャレンジしよう」と、小学3年生の娘が「スピードスケート少年団」に入団し、競技会出場を目標に、練習に励んでいます。

小学校の授業でスキーを少々経験したことはありましたが、長さ約25cm、幅約1mmのスケート靴を履くのは初めてでした。ツルツルの氷のリンクに初めて立ったときの気持ちや、練習を通じて得た交流は、私たちの家族の一生忘れられない思い出になることと思います。

来年2月にアメリカの「ソルトレーク」で冬季オリンピックスピードスケート競技が開催され、今や日本のエースとまで言われる、鶴川町出身の田畑真紀さんが出場されます。また、少年団は、これまで4名のオリンピック選手を送り出した素晴らしい伝統もあります。

少年団の子どもたちも、素晴らしい先輩に「追いつき、追い越せ」を目標にこれからも頑張っ

て欲しいと、心から願っています。

鶴川町派遣職員 古澤孝之(庄川町総務課主任)

ジョンのイギリスあれこれ!

《イギリス国旗について》

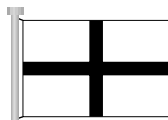
イギリス国旗の由来について聞いてみました。

Q: イギリスの国旗はどのように作られましたか?

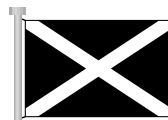
A: イギリスの国旗は“ユニオン・ジャック”と呼ばれています。「ユニオン」とは、統合や連合という意味があり、また「ジャック」は船首につける小さな旗のことで、3つの国が統合している事を象徴しています。1603年当時の2国間(スコットランドと北アイルランド)の統合により、最初の国旗が制定され、その後多くの歴史的な変遷をたどりながら現在に至っています。国旗の成り立ちについては、右の図をご覧ください。国旗の成り立ちがわかるような気がします。

町外国語指導助手 ジョン・ショート

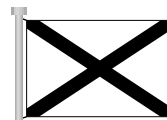
イギリス国旗の成り立ち



聖ジョージ十字架
(イギリスの守護神)
イングランドの国旗



聖アンドルー十字架
(スコットランドの守護神)
スコットランドの国旗



聖パトリック十字架
(北アイルランドの守護神)
北アイルランドの国旗



基本はスコットランドの旗と北アイルランドの旗



「ユニオン・ジャック」の旗はこうして出来ました。

ちよつと一言

『市町村合併について考えてみました』



町政モニター
宮窪 義治

庄川町が合併すると、今の私たちの生活にどういった変化や影響が現れるのでしょうか。

市町村合併の必要性などについては、講演会や研究会で議論され、報告されています。

合併については、行政だけで考えてもらうのではなく、私たち町民みんなの問題ですから、私たち自身がもっと深く合併の必要性について考えていく必要があると思います。

いろんな数字などを並べられれば、その必要性について頭では納得できると思いますが、心情的な問題として、庄川町という名称が消えてしまい「庄川町出身です」と言えなくなるのは、なんだか寂しい感じがします。また、

庄川町だから存在した物やできたことが、合併することで無くなったりできなくなったりするかもしれないという心配もできます。

そこで、合併により町として存在し得なくなる庄川町のために、今現在の私たち庄川町民に何ができるか、何をしなくてはいけないか、そして、何がしたいかを考える必要があるのではないのでしょうか。それぞれ違う思いがあるはずですが、ただ合併を待つのではなく、今だからできることを実行してはどうでしょうか。

いつの日か自分たちの子どもや孫にその時にも存在し続ける形ある物を通じて、庄川の清流に育まれた水と緑豊かな「庄川町」のことを聞かせてやりたいと思います。



工事等入札結果 (10/21~11/20)

工事期間中は、町民の皆さんにたいへんご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。

番号	工事等名	工事箇所	工期	請負金額(円)	落札業者	備考
1	町道第32号線消雪水源設置工事	金屋	10月26日から 12月28日まで	11,728,500	庄川興業(株)	野村理吉宅横
2	小学校東側消雪水源改修工事	金屋	10月25日から 11月30日まで	2,719,500	太田配管(株)	
3	青島東部土地地区画整理事業 調査委託業務	青島	10月25日から 平成14年3月25日まで	6,300,000	砺波市 (株)上智	
4	町道第12号線改良工事 第9工区	金屋	11月7日から 12月28日まで	10,290,000	(株)川上建設	金屋町営住宅 下
5	町道第12号線改良工事 第10工区	金屋	11月7日から 12月28日まで	7,612,500	(株)神下組	藤井喜一宅裏
6	町道第53号線外4路線舗装復旧工事	五ヶ	11月7日から 12月21日まで	11,550,000	佐藤道路(株)砺波営業所	

第38回庄川町美術展覧会

入賞者一覧

一般の部

最優秀賞

庄川町長賞、北日本新聞社賞
工芸部門 但田 一彦

庄川町議会議長賞、北日本新聞社賞
絵画部門 西元 弥生

庄川町教育委員会賞、北日本新聞社賞
写真部門 厚村美千春

庄川美術館長賞、北日本新聞社賞
書部門 京極 志乃

庄川町美術協会会長賞、北日本新聞社賞
手芸部門 齋藤 恒子

優秀賞

絵画部門 杉森 律子 工芸部門 中嶋はな子

書部門 松井 彩子 写真部門 脇本 敏昭

手芸部門 木村三千子

準優秀賞、(株)画材たんぼぼ賞

絵画部門 但田 知佳 彫刻部門 松村 優

工芸部門 脇本 益子 書部門 島田 珠代

写真部門 小谷 靖子 手芸部門 丸山 るみ

幼児の部

奨励賞

絵画部門 さいとうまさこ、いしがみかつひろ、
やすたによしまさ

児童の部

奨励賞

絵画部門 齊藤 潤平、山本 拓巳、高木智加美

工芸部門 齋藤 弘樹、吉田慎之介、上田沙希穂

書部門 中島 悟、田形 仁一、琴坂 麻由

生徒の部

奨励賞

絵画部門 松井のり子、前田 彰子、吉田 真美、
上島麻里絵

彫刻部門 藤永 一、柴田 恭佑、間馬 瑠美、
石黒 僚

書部門 有澤 夏恵、滝谷奈菜子、斉藤 隼平

第38回庄川町美術展覧会入賞作品特別企画展のお知らせ

会期 12月9日(日)~16日(日)

会場 北日本新聞砺波支社ギャラリー

開館 午前9時~午後5時

庄川町より3名入選

~ 第33回日展 ~

11月2日から24日まで東京都美術館で開催されました「第33回日本美術展覧会」において、彫刻部門及び工芸美術部門で次の方々が入選されました。

工芸美術部門

特選 川原正士〔金屋〕

入選 織田定男〔示野〕

彫刻部門

入選 大丸 敏〔金屋〕

おめでとうございます。今後ますますのご活躍をお祈りします。

国民健康保険 無受診表彰

11月3日、健康を考えるつどいにおいて、2年以上国民健康保険無受診で、住民健診を受け日頃より健康管理に努めておられる3名の方々を、健康優良高齢者として表彰し、健康を称えました。

- ・若松 幸一さん(金屋)
- ・長谷川智徳さん(青島)
- ・北村 清次さん(高儀新)

皆さんは、平成7年から12年までの6年間無受診を記録されています。

また、北村さんは、11月6日国民健康保険健康づくり富山県大会で、妻の冨美さんと共に1年間無受診でおられたことにより、健康優良家庭表彰も受けられました。

これからも、より一層健康管理にご留意され、お元気にお過ごしください。





11月17日(土)、18日(日)の
両日、水記念公園で第14回庄
川町ゆずまつりが開催され、
初日はあいにく雨混じりの天
気でしたが、特産の庄川ゆず
を求めて多くの来客者で賑わ
いました。
また、ふれあいプラザ内の
第46回農林産物展示会やお米
の相談・お米カレンダー作成
コーナーも設置され、とても
好評でした。



第46回農林産物展示会 出品総数 218点(敬称略)

町長賞

ゆず 岩田 治郎(金屋)

町議会議長賞

葱 島田 一次(示野)
となみ野農業協同組合長賞

里芋 中嶋 文雄(天正)

金屋柚子生産組合長賞

ゆず 了安 美和(金屋)

町農業技術者協議会長賞

里芋 藤永 茂治(示野)

県農林漁業振興会長賞

ゆず 辻 栄一(金屋)

砺波農業改良普及センター所
長賞

ゆず 吉藤 真紀(落シ)

県野菜協会会長賞

葱 藤永 礼子(示野)

県主要農作物種子協会会長賞

種籾 伊東 文雄(古上野)

県農業会議会長賞

白かぶ 加藤 静子(天正)

県農業共済組合連合会長賞

大豆 中嶋 武夫(天正)

砺波広域圏事務組合農業共済
センター所長賞

柿 藤井 芳博(古上野)

全国農業協同組合連合会富山

県本部運営委員会会長賞

白菜 新井 義雄(高儀新)

全国共済農業協同組合連合会

富山県本部運営委員会会長賞

黒豆 前田 はつ(金屋)

県米麦改良協会会長賞

種籾 石黒 徳治(天正)

砺波地区米麦改良協会会長賞

種籾 松田 隆(五ヶ)

富山新聞社賞

ゆず 井田 音次(金屋)

北日本新聞社賞

ゆず 但田 朋絵(金屋)

北陸中日新聞社賞

ゆず 齋藤 昭三(金屋)

スポーツ

砺波地区中学校新人大会

とき 9月28日(金)~9月30日(日)

ところ 砺波地区一円

卓球競技 男子団体 3位 庄川中学校

第12回町マラソン・ビーチボール大会

とき 11月4日(日)

ところ 町民体育センター

参加チーム 13チーム

1位 うりわりビーチクラブ 2位 24区

鮎っ子杯争奪第5回砺波地区少女バレーボール庄川大会

とき 11月18日(日)

ところ 町民体育センター

参加チーム 23チーム

・6年生の部

2位 女子バレーボールスポーツ少年団

・4年生の部

2位 女子バレーボールスポーツ少年団

第30回町児童クラブ卓球大会

とき 11月23日(金)

ところ 町民体育センター

参加チーム 39チーム

1位 サンダーキッズ(東山見)

2位 マヨネーズ12(雄神)

第7回町民フレッシュテニス大会

とき 11月25日(日)

ところ 町民体育センター

参加チーム 18チーム

・一般男女混合ダブルスの部

1位 中西 祥二・林 雅子

2位 岩本 外蔵・岩本 紀子

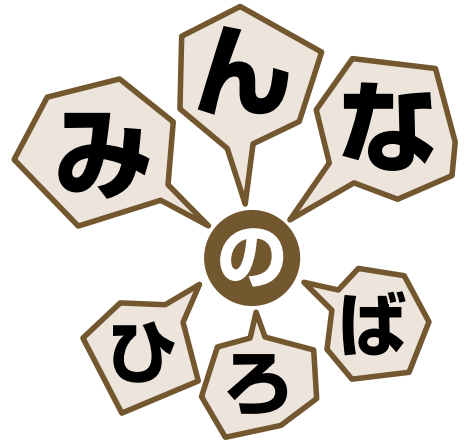
中学生ダブルスの部

1位 小谷 梨恵・中沢 粹子

2位 藤森むつみ・伊東 知美

マイバックを 利用しましょう

10月18日(木)ヴァローレ庄川店前において、ごみを考える会の皆さんがマイバックの配付を行われました。「マイバックを使いレジ袋をもらわないようにし、ごみを減量しましょう」と買い物客に呼びかけられました。



皆さんからの身近な情報、地域の活動など、町の情報の提供をお待ちしています。

企画調整課 ☎82-1905



雄神体育館を視察される一日課長の皆さん

ひらかれた町政の推進を目指し、 「一日課長」を実施

11月20日(火)地域で積極的に活動されておられる婦人会、区長、男女共同参画推進員の方々を対象に一日課長を実施しました。

町長から委嘱書を交付された各課長は、それぞれの課で執務につき業務内容や執行状況など担当者から説明を受けました。また、今秋竣工した雄神体育館やとなみ野農協種子消毒施設などの見学も行われ、行政の現状や課題について理解を深められました。

民生委員児童委員の方々をご紹介します

次の方々が、厚生労働大臣から委嘱を受けられました。地域に関わる福祉の身近な相談役ですので、お気軽にご相談下さい(任期は12月から3年間です)

民生委員児童委員の方々です。(地区順)

氏名	住所	電話	担当地区
西野 明正	金屋1255	82-0727	1、2、3区 再
桑 喜美子	金屋2365	82-1150	4、6区 再
雄川 法子	金屋2098	82-2722	5、7区 再
岩本 良一	金屋3811	82-6150	8、9区 再
寺林 清	金屋2125	82-0206	10、11区 再
上野 正二	小牧334	82-6072	12、14、15区 再
齊藤 俊弘	金屋4186-19	82-4609	19区 新
高川 豊	青島15	82-4045	20区 新
齋藤多美子	青島38	82-0242	21区 再

齊藤 平	青島3652-2	82-3092	22区 再
藤元 郁子	青島920	82-0267	23、24区 新
井上 久子	青島1102	82-3159	25、38区 再
藤永 壽美	示野177	82-3477	26、27区 新
村井 和次	庄3282	82-2409	28区 再
谷口 弘子	庄3045	82-6306	30区 新
上野 春男	三谷2450	82-2541	31区 新
賣田 元利	天正235	82-1422	33区 新
米澤 直樹	高儀新78	82-1374	34、36区 再
伊東 律子	古上野301	82-2559	35区 再

主任児童委員の方々です。

氏名	住所	電話	担当地区
東 恭子	金屋1697	82-5454	全域 新
飯田小枝子	筏5	82-1369	全域 再

東京庄川会開催される

11月25日(日)大手町サンケイプラザにおいて、第36回東京庄川会総会が開催されました。

町からは町長、議長が出席し、町の近況報告を行いました。庄川町の紹介ビデオを見ながら郷土を懐かしみ、また、久しぶりの友人との再会に話が弾み楽しいひとときを過ごされました。



10月28日(日) 閑乗寺遊歩道でイチイのオーナーが集まり、追肥を行いました。

平成10年に植樹したイチイは、120cmから160cmまで生長し、中には赤い実を実らせている木もありました。

オーナーの皆さんは、根を傷つけないよう丁寧に肥料を埋めておられました。

イチイのオーナー追肥を実施



瓜裂清水に来てね

環境省の全国名水百選に選ばれ、町指定文化財のひとつにもなっている「瓜裂清水」の改修工事が完了しました。

池の底や誘導路には金屋石をふんだんに使い、また、町内外から多くの皆さんが利用されることから、駐車場も舗装し、利用しやすい環境となりました。皆さんどうぞお越しください。



おもしろへんてこスポーツ大会楽しかったよ

10月25日(木)農村環境改善センターにおいて児童館の子どもたち43名が、こども未来館主催の「おもしろへんてこスポーツ大会」に参加しました。

1年生から6年生の混合グループ6班に分かれ、風船や1円玉のついたピンポン玉を運んだり、紙拾いなどいろいろなゲームに挑戦しました。なかなか思うように進まない時は、高学年の子どもたちが下級生に教えてあげるほほ笑ましい様子も見られ、楽しいスポーツ大会となりました。



県小学生読書感想文コンクールで 松山さんが県知事賞

10月25日、県小学生読書感想文コンクールにおいて、小学1年の松山佳苗さん(三谷)の「せんばあちゃんへ」が金賞の県知事賞に選ばれました。

このコンクールは、県内129校から校内コンクールで選ばれた645点の応募があったもので、そのうち36点が入選作品に選ばれました。

なお、松山さんの作品をはじめとする金賞6点は、全国コンクールに出品されます。



国際理解・国際交流のための高校生の 主張コンクールで斉藤さん最優秀賞

10月20日、斉藤愛子さん(青島)が今年3月にアメリカを研修旅行した時の体験や、ホストファミリーとのテロについてのメールでのやりとりを「北風とお日さま」と題し「暴力の悪循環を断ち切ることが国連の任務」と主張され、最優秀賞に選ばれました。

斉藤さん11月24日東京で開催された中央大会でも、みごと優秀賞に輝かれました。

火災のない明るいまちづくりに心掛けましょう

秋の火災予防運動の一環として庄川・井波両町消防団秋季合同訓練を11月11日(日)井波町において実施されました。

この訓練は、火災警報発令中における火災及び飛び火による延焼火災を想定し、住民の生命、財産を火災から守るため、両町消防団の消防力を結集し行われました。消火活動を行うことにより、防火意識の高揚を一層図ることができました。

また、砺波広域圏消防本部で防火ポスターを募集した結果、庄川小学校6年生の次の皆さんが受賞されました。

- 金賞 松永 奈菜
- 銀賞 系数 尚美・前田さくら
- 銅賞 脇本 安仁・川島 環・渡辺 真理

栄えある納税表彰を 1団体12個人が受賞

11月14日(水)砺波市文化会館において、日頃から納税意識の高揚や税知識の普及活動に顕著な功績があった個人や団体、併せて砺波税務署管内の中・高校生を対象に「税に関するポスター・作文」を募集され、町からは、次の皆さんが受賞されました。(敬称略)

砺波地区納税貯蓄組合連合会長表彰(優良組合)

第8区納税貯蓄組合
中学生ポスターの部

- [砺波税務署長賞]
- 金賞 島田 泰幸(3年)
- [北陸納税貯蓄組合総連合会長賞]
- 金賞 上島麻里絵(2年)
- [砺波地区納税貯蓄組合連合会長賞]
- 金賞 山上 貴史(3年)
- 銀賞 前田 彰子(3年)
- 銀賞 武田 史織(2年)
- 銀賞 松井のり子(3年)
- 銅賞 山本 明奈(2年)
- 銅賞 中村 優希(3年)
- 銅賞 野村彌恵子(3年)

中学生作文の部

- [全国納税貯蓄組合連合会優秀賞] 金賞 菊地 優理(2年)
- [砺波地区納税貯蓄組合連合会長賞] 銀賞 野村 仁志(2年)

高校生作文の部

- [砺波税務署長賞] 藤森 慶子(1年)



島田 泰幸



上島麻里絵



山上 貴史

雄神児童館 新しくなってオープン

雄神体育館竣工に伴い、体育館の中に雄神児童館が新しくオープンしました。

児童館には、かわいいベンチやテーブルも設置され、工作や卓球などを楽しむことができます。

小学生、中学生の皆さん、友達を誘って児童館に遊びに来てくださいね。

開館日 毎週土曜日 午後1時～5時

冬休み中の開館日 12月25日(火)～1月7日(月)
午後1時～5時

日曜日、年末年始(12/29～1/3)は休館します。



さと デイホーム「おがみの郷」 誕生

11月12日(月) 雄神体育館内にデイホーム「おがみの郷」がオープンしました。

当日は、地区の高齢者、デイホームをお世話して下さる支援者の方々など、40名あまりが集まりオープンを祝いました。地区高齢者の方々がいつまでも健やかに生き生きと過ごせる生きがい作りの場として、多くの方に利用していただきたいと思います。どなたでも気軽にお立ち寄りください。お待ちしております。

開所時間 月～金曜日

午前9時～午後4時



税金の仕組みを学ぶ 租税教室

11月21日(水)小学校6年生66名を対象に、税の仕組みや、意義・役割を理解し、租税に関する正しい知識を身につけてもらおうと、町と砺波税務署の共催で租税教室を開催しました。

税に関するビデオを見た後、砺波税務署と町職員が税に関する説明を行いました。

子どもたちは、最初の内「税金」は、身近で遠い存在のようでしたが、説明には熱心に耳を傾け、税に関する理解を深めてくれたようです。





元気っ子 庄川っ子



小学校

読書に親しむ

休み時間になると、たくさん子どもたちが図書室を利用しています。

図書委員の子どもたちがゆったりと読書に親しんでもらえるようにとデザインや配色を考え椅子にペイントしました。また、畳6枚のスペースを設け座って読書できるようにもなりました。さらに12月からは、図書館からの団体貸し出しの本を定期的に入れ替えるようにし、いつでも自由に図書館の本が読めるようになり、子どもたちは読書や図書室に一層魅力を感じるようになってきたように思います。

- ・なんだか図書室が明るくなったみたい。畳があつて気分が落ち着く。
- ・おもしろい本が増えた。もっと、いろんな本を読みたい。

子どもたちの声にも現れているようです。

休み時間や放課後、子どもたちがゆとりをもって過ごす時間に、自分の読みたい本をじっくりと読んでいる姿はいいものです。ご家庭でも、夕食後のひととき、読書タイムはいかがでしょうか。



昼休みを利用して読書を楽しむ子どもたち

中学校

220の協力で、喜びの花が咲きました

10月28日(日)、中学校の学習発表会が開催されました。2学期が始まってからは、体育大会や砺波地区新人大会、さらに保健の研究発表会を開催するなど、過密なスケジュールの中、前期生徒会から後期生徒会へのバトンタッチが行われました。

学習発表会は、生徒会の果たす役割が大変大きな行事です。わずか3週間の期間で学習発表会を迎えることになった、生徒会執行部の頑張りはとても素晴らしく、また、全校生徒も一丸となって準備や練習に励みました。

当日は、午前8時30分からステージと展示発表を行うなど、プログラムにも苦心のあとが見られました。PTAも売店、食堂そして喫茶の仕事を精力的に行い、充実した内容の1日になりました。

生徒の声を聞いてみました。

- A：作品を仕上げるのが大変だったけど、うまくできて良かったです。
- B：ステージも楽しかったし、いろいろなコーナーがあって、1日がすぐに終わってしまいそうです。
- C：教室での展示は、計画がなかなかまとまらず、間に合うか心配でした。これからは、もっと早く取りかかれるようにしたいです。

生徒一人ひとりにとって、やり遂げたという満足感とともに、いろいろな課題が残されたのではないかと思います。それらを乗り越えて大きく成長してほしいと思います。



売店でお菓子などを販売する中学生



俳句

庄川俳句会



文化芸術



短歌

アカンサス
野村玉枝選



後ろより拝む大仏天高し 松井 寒灯
 コスモスの花いつばいの隠れ里 斉藤 尤鶴
 何かよきことのあるかも返り花 雨池 遙
 縁側で山シルエツト居待月 谷口 六友
 あの折りか道筋想ふ草風 石山 欣
 柿熟るる無沙汰の沓びを荷に添えて 烟 郁子
 朝まだき枯葉敷きつめ雨後の道 上野 恵子
 一人柿食むふとははの匂ひして 坂戸 たつ
 ありがたき雪を仰ぎて湯浴する 山下 他美
 秋惜しむ何か寂しき山河かな 池田 雅泉

山まゆの会
 自然書を気づかひ掘りて早や日暮れ 有沢美智子
 幼子の両手いつばい姫林檎 飯田小枝子
 山の湖こつと浮べる秋の虹 小川 ふみ
 蟻螂のついついついと斧出しぬ 沖田 泰子
 秋蕎麦虫喰ひの葉の艶やかに 押見南美子
 冬構へ父の残せし図面手に 滝 昌子
 蓮の実土偶の口のまるきかな 堂垂 猷子
 草の実を抱きて土に還りたる 富樫アヤ子
 山彦や色極まれるななかもど 森松さち子
 こぼれ日を掬ふ鱧や禿松 吉田百合子
 海光を紡ぎて鱧の定置網 久保美智子

上昇気流に乗りて渡り来し白鳥の田 朝倉 捨子
 尻の池に隊列が着く 太田ユキエ
 茹で卵九人家族の数よりも多く茹で 川上 キク
 ても安さに感謝す 木村 和子
 活き造り膳に乗せたる氷見の味短歌 齊藤きみ子
 の友は舌鼓打ち 齊藤 敏子
 武田家のでんと据え置く職見て主従 志部谷良一
 あまたの生活を思ふ 島田 敏子
 晩秋の庭に枯葉が遊びみて意思ある 清水 昭子
 如き角度変へつつ 立山 則子
 話す人の顔を見つめて首かしげ言葉 山本 せき
 判るか考へる犬 山本 知子
 秋来れば過ぎし日行きし奥入瀬の紅 吉岡寿江子
 葉想ふ又も見たく 吉田 数子
 祝膳に並ぶ部屋より見る山は紅葉盛 野村 玉枝
 りて秋ふかまりぬ 野村 玉枝
 青澄める水深四米の吉田川に夏は欄 野村 玉枝
 干より子等飛ぶといふ 野村 玉枝

桂湖のダムの奥なる峡底に住居の跡 長谷 良作
 あり石碑さびしき 藤本久美子
 目元と唇に華やぎもたせ少しだけ高 松原 樹雄
 めのヒールで急ぐクラス会 山崎 則子
 水煙の空突き上げて薬師寺の二つの 山崎 則子
 塔は秋に埋もるる 山崎 則子
 瑞泉寺銀杏の木木が境内に日差しを 山崎 則子
 浴びて黄金に輝く 山崎 則子
 雷鳴も知らず寝入りし難聴の我起き 山本 せき
 れは大き雷の話はづみをり 山本 せき
 立山の全景浮かぶ秋晴れにジエツト 山本 知子
 機飛行の筆書きの雲 山本 知子
 新鮮な野菜並べるおばあちゃん元氣 吉岡寿江子
 なお手に触れる昼市 吉岡寿江子
 ブフンコに曾孫とゆれる校庭に赤と 吉田 数子
 んぼ追ふ児等見つめつつ 吉田 数子
 あなたは日本人ですかと寄りて来る 野村 玉枝
 西安の少年落葉舞ふなか 野村 玉枝

庄川美術館 収蔵作品紹介 8

この度、次の貴重な彫刻作品ならびに絵画作品をご寄付いただきました。ご厚志に心より感謝申し上げます。

- 寄付者 松村 淳さん(東京都)
 彫刻 松村外次郎作
 「桃太郎」ブロンズ
 「霸空(試作)」ブロンズ
 「猫」木彫
 「しゃも」木彫
 「不動明王」石彫
 寄付者 片山 喜博さん(庄川町)
 絵画 島田四郎作
 「憩い」油彩



松村外次郎作「猫」



島田四郎作「憩い」

Book

12/5 ~ 1/5

おすすめの1冊! ■図書館■

「天を衝く 上・下」
高橋 克彦 著



織田信長が天下布武の決意を固めた戦国末期、南部家は跡目争いで揺れていた。「北の鬼」と恐れられた九戸政実が宗家と訣別。弟の実親らを指揮して斯波、和賀を攻め、勝利をおさめる。独自の史観で奥州人の誇りと気迫を描く。

新着図書

小説 太陽待ち	辻 仁成
吉田松陰 上・下	堂門 冬二
シャトルージュ	渡辺 淳一
火宅の坂	澤田ふじ子
虚竹の笛	水上 勉
多摩湖畔殺人事件	内田 康夫
鬼子	新堂 冬樹

エッセイ ツチケンモモコラーゲン

さくらももこ・土屋賢二

一般書 テロリズムと世界宗教戦争	宮崎 正弘
数学嫌いな人のための数学	小室 直樹
幸せになれる子どもの秘密	

スティーブ・ビドルフ

日本の伝統美を訪ねて 白洲 正子

児童書 ガンバリルおじさんのまめスープ

やなせたかし

やってみよう! はじめての手話4~6

こどもくらぶ

ほか多数

この他の新着図書は、町ホームページで紹介しています。

開館時間

火~木曜日	9:30~18:00
金曜日	9:30~20:00
土・日曜日	9:30~16:00

休館日

月曜日 3日、10日、17日、24日

振替休館 25日

年末年始の休館 12月28日~1月3日

雄神公民館
町民大学雄神会場
しめ飾り作り

場所 ふれあいセンター
日時 12月16日(日)
午後1時30分~4時

講師 小矢部園芸高校
今多芳雄先生

東山見・青島公民館
町民大学東山見・青島会場
園芸学習・閉講式
寄せ植え(正月用)

公民館掲示板

21	小・中学校終業式 法律相談 13:30~15:30 農村環境改善センター
22	シリーズ 郷土の歴史再発見part1「庄川の利水と恵み」協賛事業 ふるさとの歴史再発見「庄川べりを歩こう!」 文化財を訪ねて庄川べりを散策します。 日時 12月23日(日)10時出発 集合 ふれあいセンター 申込先 教務課文化振興係 ☎82-5007
23	
24	
25	集合税第7期納期限 中国語講座 19:30~ 農村環境改善センター 小・中学校冬季休業(~1/7)
26	一般相談 13:30~15:30 農村環境改善センター
27	
28	1月号広報発行日 消防歳末特別警戒(~31日)
29	
30	
31	
1/1	元旦
2	
3	
4	庄川町消防団消防出初式 10:00~ 庄川町役場前
5	中国語講座 19:30~ 農村環境改善センター

くらしのカレンダー

12/5	中国語講座 19:30～ 農村環境改善センター 障害者相談 13:30～15:30 農村環境改善センター 行政相談 13:30～15:30 農村環境改善センター 一般相談 13:30～15:30 農村環境改善センター
6	
7	健康相談 13:30～15:30 農村環境改善センター
8	
9	第30回町民卓球大会 8:30～ 町民体育センター
10	
11	子育て相談 13:30～15:30 農村環境改善センター
12	町民大学 13:30～ ふれあいセンター 介護相談 13:30～15:30 農村環境改善センター 一般相談 13:30～15:30 農村環境改善センター
13	住宅改造相談 13:30～15:30 農村環境改善センター
14	
15	中国語講座 19:30～ 農村環境改善センター
16	
17	人権相談 13:30～15:30 農村環境改善センター
18	
19	小学校給食終了 中学校保護者会(～20) 行政相談 13:30～15:30 農村環境改善センター 一般相談 13:30～15:30 農村環境改善センター
20	ふれあい友の会鑑賞会(和泉元彌狂言ライブ&トーク) 19:00～ 井波町総合文化センター 小学校保護者会 女性問題相談 13:30～15:30 農村環境改善センター

日曜・祭日連絡医院

(診療時間 午前9時～午後5時)

一般診療

12月16日(日)くぼクリニック(福野) ☎ 22-7799
12月23日(日)佐伯医院(福光) ☎ 52-0689
12月24日(月)柴田医院(福野) ☎ 22-2011
12月29日(土)鷹西内科医院(井波) ☎ 82-3231
12月30日(日)山見内科医院(井波) ☎ 82-8200
12月31日(月)富田整形外科クリニック(福光) ☎ 52-8800
1月1日(火)吉岡整形外科(福野) ☎ 22-7700
1月2日(水)南部医院(庄川) ☎ 82-0063
1月3日(木)野村病院(井波) ☎ 82-0075
1月6日(日)平川医院(庄川) ☎ 82-3812

歯科診療

12月16日(日)清水歯科医院(小矢部) ☎ 0766-61-1530
12月23日(日)谷口歯科医院(小矢部) ☎ 0766-61-3061
12月24日(月)五郎丸歯科クリニック(小矢部) ☎ 0766-68-3560
12月30日(日)石崎歯科医院(福光) ☎ 52-0165
12月31日(月)新谷歯科医院(福光) ☎ 52-4200
1月1日(火)棚田歯科医院(福光) ☎ 52-0296
1月2日(水)成瀬歯科医院(福光) ☎ 52-0552
1月3日(木)島田歯科医院(福岡) ☎ 0766-64-2172
1月6日(日)得能歯科医院(福光) ☎ 52-5700

健診・相談・予防接種のお知らせ

行事名	対象者	日程	受付時間	実施場所
3か月児健康診査	H13.9月生	12月25日(火)	午後1:00～1:30	砺波保健所
健康相談 希望者	毎週金曜日		午前9:30～12:00	保健センター

子ども放送局 番組予定

12/8 「動物」
(土) こんにちは。動物の気持ちがわかるかな?!

11/24 「特別番組」
(土) 子供編集委員会企画番組

時間 10:30～15:30

場所 図書館 児童室

場所	日時	講師
種田公民館 町民大学種田会場 アレシジフラー 生花で楽しい生活	12月25日(火) 午後7時30分～9時	坂井朱美氏
種田公民館 種田公民館	12月23日(日) 午後1時30分～4時	菊池武雄氏

除雪対策本部を設置

12月1日(土)~平成14年3月31日(日)

町では、冬期間の円滑な道路交通網を確保するため、今冬も車道や市街地の歩道を除雪します。

円滑な除雪のため町民の皆さんのご協力を

- ・除雪車走行の妨害となる路上駐車はやめましょう。
- ・路上への投雪はやめましょう。
- ・流雪溝への投雪は、水が溢れないように計画的に行いましょう。

問合せ先

- ・国道156号線
国土交通省高岡国道維持出張所 ☎0766 - 23 - 6776
- ・国道471号、県道
富山県福野土木事務所 ☎22 - 3524
- ・町道、消雪施設
産業建設課 ☎82 - 1904

年末年始の公共施設休業、 休館のお知らせ

役場	...	12月29日~1月3日(窓口対応)
ふれあいセンター	...	12月28日~1月3日
各保育所	...	12月29日~1月3日
各児童館	...	12月29日~1月3日
図書館	...	12月28日~1月3日
町民体育センター	...	12月28日~1月3日
勤労者体育センター	...	12月28日~1月3日
水資料館	...	12月29日~1月3日
美術館	...	12月29日~1月3日
特産館	...	12月29日~1月3日
ウッドプラザ	...	12月29日~1月3日
ふれあいプラザ	...	12月29日~1月3日
ギャラリー「蔵」	...	12月28日~1月3日
夢木香村	...	無休
若者の館	...	12月28日~1月3日

育てよう一人ひとりの人権意識 - 思いやる心が築く新世紀 -

第53回 人権週間：12月4日~10日

人権とは、人間が人として生まれながらにして持っている権利のことで、すべての人が等しく幸せな生活を営むための基本的権利です。

- ・女性の地位を高めよう
- ・子どもの人権を守ろう
- ・高齢者を大切にすることを育てよう
- ・障害のある人の完全参加と平等を実現しよう
- ・部落差別をなくそう

お知らせ
Information

ご案内

年末の交通安全県民運動

ゆっくり走ろう 雪のふる里 北陸路
12月11日(火)~12月20日(木)

- 重点目標
- ・高齢者、若者の交通事故防止
 - ・飲酒、暴走運転の防止
 - ・シートベルト、チャイルドシート着用の徹底

年末は、降雪などにより道路環境が悪化するほか、気ぜわしさも加わって、交通事故が多発します。

また日没が早くなり、夕方は車や歩行者などお互いの姿が見えにくく大変危険です。車を運転する時は、早めにライトを点灯するなど、一人ひとりが交通ルールとマナーを守り、交通事故の発生を防止しましょう。

農地を宅地などにするには 申請が必要です

農地を農地以外に転用するには、農地法の許可が必要です。

また農用地区域内の農地を転用する場合は、農用地区域からその農地を除外した上で、農地法による転用許可を受ける必要があります。

今回の農振除外の申請は、12月20日(木)まで受け付けています。転用計画のある方は、事前に産業建設課までお問い合わせください。

☎82 - 1904 (内線192)

次回の受付は... 3月1日(金)~3月20日(水)です。

年末・年始のごみ収集及び し尿の汲取り休業日について

年末から年始にかけて、ごみの収集及びし尿の汲取りを休業します。休業日は以下のとおりとなりますので、皆さんのご協力をお願いします。

- ごみ収集 12月29日(土)~1月3日(木)
1月4日は金屋・種田地区の臨時収集日です
- し尿汲取り 12月29日(土)~1月4日(金)

11月3日(土)町政功労表彰式の後、庄川町出身の山田 和さん(横浜市在住)から庄川流木事件を題材にした、「忘却の河を書き終えて」と題して講演を頂きました。地域に密着した親しみの持てる内容であり聴衆者全員、大変感銘を受けました。また、講演料につきましては、社会福祉協議会(10万円・再掲)図書館(5万円)美術館(3万円)へと全額ご寄附をいただきました。



このご厚志に感謝申し上げます、有効に活用させていただきます。

【催事案内】

シリーズ 郷土の歴史発見 Part1

「庄川の利水と恵み」

期 間 12月15日(土)~1月21日(月)

火曜日及び年末年始休館

展示内容 庄川の利水と恵みをパネルや解説文により紹介します。

主 催 庄川町教育委員会

後 援 富山新聞社

富山県美術連合会 庄川展

12 / 1(土) ~ 12 / 16(日) 庄川美術館

富山県美術連合会は2001年で創立50周年を迎えました。

結成当時は日本画家連盟・洋画連盟・彫刻家連盟・工芸作家連盟・書道連盟と5連合体でした。数年後、写真連盟が加わり6連合体となり、現在は会員数約1200名を数え互いに研鑽に努めています。

この庄川展は県美術連合会50周年を記念して、6部門より選抜した作品を陳列します。富山の美術をどうぞご鑑賞ください。

善意の窓

福祉資金として

庄川町庄 式部安弘さん(亡父の供養に 10万円)

庄川町商工同友会 (14,950円)

神奈川県横浜市 山田 和さん (10万円)

庄川町庄 長谷恒夫さん(亡母の供養に 10万円)

庄川町示野 齊藤清一さん(亡母の供養に 10万円)

庄川町青島 池田利明さん(亡父の供養に 10万円)

広報送付お礼として

大阪府枚方市 溝西秀楠さん (1万円)

東京都大田区 山本孫二さん (5千円)

学校給食用として

庄川町古上野 朝倉一郎さん (里芋50kg)

チューリップ球根2万球

庄川町青島 松井甚作さん

これらのご厚志に対し、深く感謝申し上げます、有効に活用させていただきます。

固定資産の確認について

取り壊しの届出をしましょう

固定資産税は毎年1月1日現在の所有者に課税される税金です。

家屋を取り壊しされても、取り壊し申告書を提出されないとそのまま課税されることがあります。

申告書は財務課にありますので、本年中に取り壊された家屋がありましたら、12月28日まで提出してください。

問合先 財務課税務係 ☎82 - 1903

フルーツ剪定講習会の開催について

来年の果樹収穫に向け、剪定講習会を開催します。防除や堆肥などの質問についてもお答えしますので、お気軽にお越しください。

日 時 12月14日(金) 午後1時30分より

場 所 フルーツ村管理棟

水道管の凍結防止について

冷え込みが厳しくなると、水道管や蛇口が凍結することがありますので、防止対策として次のことに心掛けましょう。

夜間は蛇口を少し緩めておく。

露出部分を厚手の布で巻き、その上をビニールで覆う。

水道管が破裂したら、次の指定業者へご連絡ください。

太田配管㈱ 82 - 0529 フジイ設備㈱ 32 - 5181

㈱竹部工業 82 - 0888 高田産業㈱ 82 - 0707

福島住設 32 - 6760 藤森工業㈱ 82 - 0802

松進工業㈱ 82 - 6625

なお町外業者については、産業建設課までお問い合わせください。☎82 - 1904 (内線147)

消防整備士及び危険物取扱者試験のご案内

消防設備士試験

日 時 平成14年2月10日(日)

会 場 富山国際会議場

受 付 平成14年1月7日(月)~1月11日(金)

危険物取扱者試験(第三回)

日 時 平成14年2月17日(日)

会 場 富山県工業高校・高岡工芸高校

試 験 乙種第四類・丙種

受 付 平成14年1月7日(月)~1月11日(金)

問合先 井波庄川消防署 ☎82 - 0119

毎週火曜日 保育所を開放しています

雄神保育所

各保育所では、地域に住む未就園児(1歳から3歳)のお子さんに、毎週火曜日、保育所を開放しています。

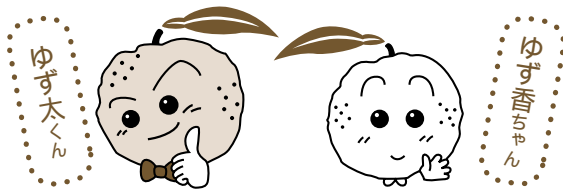
好きな遊具での遊びや、絵本を見たり、公園へ散歩にも出かけたりして楽しく遊べるよう計画しています。

また、お母さん方と一緒に育児について話し合うことにより、子育てについての悩みが少しでも解決できたらと願っています。

みなさん保育所へ遊びにきてください。



保育所で地域のお年寄り遊ぶ未就園児の様子



自ら選ぶ介護保険に...

介護予防というのどういうことなの？

支援を必要とする高齢者やひとり暮らし高齢者の方が、生きがいづくりや健康づくり活動の教室に参加したり、寝たきりを予防するための知識を学んだりすることよ。高齢者が要介護に陥らないよう、自立への支援をすることが介護予防なのよ。

町内を巡回している福祉バスに乗って、ケアポートの老人福祉センターや各地区のデイホームへ行ったり、商店街で買い物をしたりして、「わいわいがやがや」と楽しく元気に一日を過ごせることはとっても壮快な気持ちになるよね。

また、栄養を確保するための配食サービスや寝具類の衛生管理のための洗濯乾燥消毒サービスや、外出や散歩支援・買い物援助・家屋の軽微な修繕・雪下ろし・除雪などのサービスメニューもあるのよ。

高齢者の生活支援を必要とした援助内容になっているので、詳しいことは地域の民生委員さんやケアポート庄川の在宅介護支援センター、役場住民課へ電話でもいいから聞いて見てね。

高齢者を支援することは介護保険だけでなく、これから要介護にならないために、介護予防・生活支援サービスがあるのよ。高齢者が自分でサービスを選択し自分で決定することが大切だね。

介護保険制度は、これまでの行政が利用者の介護サービスの内容を決定していた措置制度から、要介護認定などを受けた方が自分で介護サービスの内容を選択・決定する制度

の「かいて問答」

介護保険制度Q&A

へと大きく変わったのよ。

老後生活の最大の不安である介護を社会全体で支え、高齢者の自立を支援することを目的とした制度なので、この制度が定着していくためには、質の高い介護サービスが提供され、利用者事業者との信頼関係が重要なのよ。高齢者が生きがいの持てるまちづくりにしていきたいわね。

いい言葉があったから紹介するね。「75歳からでも新しい自己を開発し、知的かつ人間的成長をもとめて生きていくことは可能だ。若い世代のひごを受ける立場から、精神的にも身体的にも自立し、さらには社会に役立つ力を発揮しようではないか。」(「新老人を生きる」日野原重明著)

平成13年10月末日までに庄川町で介護保険に認定された方の内訳は下記のとおりです。

介護度	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
実人数	10人	65人	47人	34人	25人	33人	214人
割合	5%	30%	22%	16%	12%	15%	100%
介護サービス利用者	8人	61人	44人	34人	24人	32人	203人

・介護サービス利用者203人のうち在宅サービスの利用者は151人で74%の利用率があり、施設サービス利用者は52人で26%の利用状況です。

ゆず香ちゃんとゆず太くんの「介護保険制度Q&A」を長い間ご愛読いただきありがとうございました。「みんなで支えあう」介護保険はスタートしたばかりですが、「みんなで育てあう」介護保険になるように。介護や福祉に係るご意見やご質問は、住民課住民福祉係までお願いします。☎82-1902(内線126)

みんなは町の宝物



このコーナーでは、満3歳までの子どもの写真を募集しています。

住所、保護者、子どもの氏名(性別)、保護者から子どもへのメッセージ(20字程度)を書いて、企画調整課へ提出してください。(郵送でも可)自薦、他薦は問いません。

掲載は先着順となります。また、掲載後は、広報と一緒に返却いたします。



まさや
寺林 真矢くん
(金屋)
父...秀高 母...智子

いっぱいお友達をつくって、仲良くあそんでね。



しゅうへい
川向 秀平くん
(青島)
父...日出輝 母...紀子

三輪車、上手に乗れるようになあれ!



はるき
水上 陽暉くん
(五ヶ)
父...誠 母...美紀

上手にあそびができるようになったね。



ちあき
梅本 千愛ちゃん
(五ヶ)
父...英昭 母...真砂美

わが家のわんぱく娘さん。お姉ちゃん、お兄ちゃんと仲良く元気に育つてね。



はるき
田中 晴輝くん
(青島)
父...広和 母...弘美

一緒に雪でアンパンマンを作ろうね。

保健婦さんの つぶやき 14



あなたは大丈夫?

インフルエンザにご用心!

インフルエンザが流行する時期になりました。毎年12月頃から発生し始めています。

インフルエンザは、初期症状は風邪に似ていますが、高熱や全身の痛み倦怠感を伴い、体の抵抗力を弱めていきます。重症になると生命にかかわる場合もあるので、ただの風邪とあなどってはけません。

今年も風邪を引かず元気に過ごすため、次のことに注意しましょう。

栄養補給・休養・睡眠を十分とり、規則正しい生活を行うこと。

帰宅時の手洗いやうがい、室内の換気をこまめに行うこと。

予防接種を受け、インフルエンザになったり、ひどくならないようにすること。それでも、かかってしまった場合は、医療機関へすぐに受診してください。

インフルエンザ予防接種についてお知らせ(65歳以上の方) 対象者

町内在住で、接種時満65歳以上(希望者)

60~64歳の方で、心臓・腎臓・呼吸器機能又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障害を有する方・身体障害者福祉法1級取得者と同程度(希望者)

実施期間 12月22日(土)まで

接種場所 町内の医療機関

個人負担金 1000円(4000円のところ)

接種回数 1回

*詳しい案内は、個人通知してありますが、ご不明な点などありましたら、保健センターまでお問合せください。

(電話 82 5320)



ふるさとと庄川百景

石仏の見つめる中に湧く清水 瓜裂清水付近

岩黒団地の入口付近の道路わきに、数体の石仏が見守る中にこんこんと湧き出る清水がある。
 本願寺の綽如上人の馬の蹄が陥没して湧き出たという云い伝えと、清水のあまりの冷たさに瓜が裂れたという伝説から瓜裂清水の名がついた。
 数体の石仏の前に湧く水はあくまで澄んで、心までも清められる別天地である。



写真撮影 山田 辰夫氏 / 写真解説 杉森富美吉氏

編集後記

皆さん、11月11日から24日まで、まちかどギャラリー「蔵」で開催されていた、「女性八人展パート3」ご覧になられましたか？
 入館するとまず手づくりの芳名録が目をはき、来館記念には押し花のしおりや革で作ったキーホルダーなどもいただくことができ、手づくりのあたたかさを感じました。

会場内には、押し花作品や水彩画、革作品などが展示されていたのですが、特に押し花の色鮮やかさには、目を見張るものがありました。

今まで子育てに精一杯で自分のやりたいことに時間をかける余裕のなかった生活から、子どもから少し手が離れ「何かしてみようかな？」と思っていた私にとって、「女性八人展」はとても楽しく拝見させていただくことができました。

趣味を持ちいつまでも生き生きしておられる方って、いいですね。私もそうなりたいな...と思いました。皆さんも趣味を生かした生活を送ってみませんか。

戸籍の窓

住所	氏名	性別	年齢	出生	死亡
庄川町 石川	池田直樹	男	71	10/22	10/22
庄川町 古上野	池田晃雄	男	91	10/22	10/22
庄川町 金屋	池田直樹	男	71	10/22	10/22
庄川町 示野	大谷心唯	女	71	10/22	10/22
庄川町 庄	小谷心唯	女	71	10/22	10/22
庄川町 青島	山田梨々華	女	71	10/22	10/22
庄川町 青島	柴田大葉	女	71	10/22	10/22
庄川町 示野	大谷心唯	女	71	10/22	10/22
庄川町 金屋	上田憂那	女	71	10/22	10/22
庄川町 青島	工藤美琴	女	71	10/22	10/22
庄川町 住所	出生見氏名	性別	年齢	出生	死亡
庄川町 住所	出生見氏名	性別	年齢	出生	死亡

町の人口(11月末日現在)

人口	前月比		前年比		累計 (H13.1.1~)
	増減	率	増減	率	
人口	7,285	(6)	(44)	転入	7 177
男	3,503	(4)	(39)	転出	17 209
女	3,782	(2)	(5)	出生	8 57
世帯数	2,035	(4)	(4)	死亡	4 72

住所	氏名	性別	年齢	出生	死亡
庄川町 示野	齊藤ミツ子	女	85	11/16	11/13
庄川町 青島	太田なを	女	75	11/13	11/40
庄川町 青島	南部元信	男	80	11/40	11/9
庄川町 天正	竹原はな江	女	90	11/9	10/31
庄川町 天正	賣田芳秀	男	73	10/31	10/31